

## テーマ「ユーグレナが未来をひらく」

講師：近畿大学農学部教授 重岡 成 先生

### 講義内容

- ①地球の温暖化
- ②人口増加と食糧問題
- ③ユーグレナとは？
- ④バイオ燃料の課題をユーグレナが解決？

など

### 生徒の感想

・地球の環境問題をわかりやすい数値やたとえで説明してくださって、今までの講義以上に自分の暮らしとつながって実感がわきました。また健康食品やおかしなど、既にユーグレナがたくさん社会で使われていることを知ってびっくりしました。講義の中では臭いがきついという風に言われていましたが、機会があれば食べてみたいです。

・今回の講義を聞くまでは、ミドリムシのことを全然知らなかったけれど、講義を聞いて、ミドリムシは環境に役立ったり燃料になったりすることを知った。また、「飲むユーグレナ」などの名前は聞いたことがあったけれど、59種類もの栄養素があるなんてとても驚いた。今までは、農学部は農業についてどのようにしたらいい植物ができるかを研究するというイメージだったが、今回の講義を聞いて、ミドリムシについて研究したりすることを知って、少し興味が湧きました。



・未来の地球を守り抜くために、たくさんの方が研究されていることに感動した。小さな微生物「ユーグレナ」が生み出すエネルギーはとても素晴らしいものであると感じました。自分たちが未来に残せるものは何か？と考えた時、研究などのようなすごいことはできないけれど、自転車や徒歩で移動する、ムダな物を買わないなど、身近な所に目を向け行動したいと思いました。